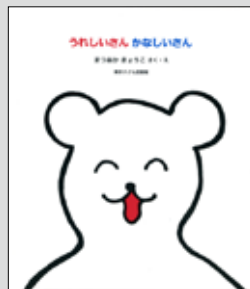


新刊案内



「おきげんなライオン  
おくさんにんきものになる」  
ルイズ・ファティオ／さく  
ロジャー・デュボアザン／え



「うれしいさん かなしいさん」  
松岡享子

集合知とは何か -----	西垣通	ウェブでの(伝わる)文章の書き方 --	岡本真
日露戦争史2 -----	半藤一利	英語で楽しむ寺田寅彦 -----	トム・ガリー (他)
シェアハウスで暮らす -----	シェアパーク	なにごともなく、晴天。 -----	吉田篤弘
カラスの教科書 -----	松原始	わたしが降らせた雪 -----	グレース・マククリーン



「人体の不思議」

この春も花粉症でつらい思いをしている方も多いでしょう。花粉症は、健康を保つための免疫システムの働きが裏目に出た結果起きるものです。人間の体にはほかにもいろいろ精妙なしくみが備わっています。

櫻井武『食欲の科学―食べるだけでは満たされない絶妙で皮肉なしくみ』。脳は体重を一定に保つべく食欲を巧妙にコントロールしていますが、飢餓を克服した人類の食欲を「魔物」に変えてしまいうのもまた、脳の仕業だったのです。脳内で食欲が作り出されるしくみを脳生理学のトップランナーが解き明かし、「人の食欲」のメカニズムに迫ります。

廣田弘毅『麻酔をめぐるミステリー―手術室の「魔法」を解き明かす』。もしも麻酔がなかったら、歯の治療や手術はどんなに苦しいものでしょうか。実は麻酔がなぜ「効く」のか、そのメカニズムは今でも完全には分かっていません。本書は、特に全身麻酔をめぐるさまざまなミステリーを取り上げながら麻酔の迷宮を探検し、全身麻酔はなぜ効くのか、という大きな謎の解明に挑みます。

傳田光洋『皮膚感覚と人間のこころ』。鬱状態や拒食症と皮膚が関係している？ 親子のスキンシップが子どもの行動に影響を及ぼす？ 外界と直接触れ合う皮膚は環境の変化から生体を守るだけでなく、自己と他者を区別する重要な役割を担っています。人間の心と身体に大きな影響を及ぼす皮膚をめぐる最新研究です。

5月の休館日

13日(月)、20日(月)、24日(金)、27日(月)

開館時間

火～金曜日 10:00～19:00  
土・日曜日、祝日 10:00～17:00  
図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

- ▷東海北陸6県の公立図書館は、資料を相互利用するためのネットワークを組んでいます。土岐市図書館にない本でも、他の図書館が所蔵していれば取り寄せることができます。詳しくはカウンターでお尋ねください。
- ▷ゴールデンウィークも図書館は開いています。4月27日(土)から5月12日(日)まで休館日はありませんのでご利用ください。